

「子供の文化へ談話・子どもの権利条約 31 条の実現への道」

広島県知事・湯崎英彦氏は 2025 年 8 月平和記念式典で核兵器抑止ではなく廃止を唱えました。「国土も国民も、復興不能な結末となる・核・は安全保障とは言えないのです。現在そんな核の維持に年間 14 兆円超が投入されていると言われていたのですが、その十分の一でも、核のない新たな平和構築のためのソフトパワーへと頭脳と資源を集中することこそが今我々が最も力を入れるべきべきことです。」

そして今朝（8 月 15 日）モーニングショーに出演し、これから向かわねばならないソフトパワーについて言及されておりました。

「ソフトパワー・つまり各国の文化力です。それを「実現不可能なお花畑」という人達がいると思いますが、平和を破壊する核保有を安全保障と言っている人達の方がとんでもないお花畑なのです。それに気づかないことは実に大きな過ちです」と・・・

★ 1932 年、今から 100 年程前にフロイドとアインシュタインが国連からの要請で「人はなぜ戦争をするのか」を書簡（手紙）を交わしながら互いの知識と思考を交え真剣に考え合ったことがありました。結論は

「平和を構築してゆけるか否かはその国の文化の在り様で決まる。
文化とは人を幸せに向かわせてゆく広く大きな社会的な力である」

今、最も力を入れるべきことは核兵器廃絶への歩みです。

誰かが懸命に発信してくれているそのことを、私達一般の者は「そうだ。そうだ」と叫ぶだけでなく日々の暮らしの中で一体何をどのようにしてゆけば良いのでしょうか？

かつて、第二次世界大戦の最中のオランダの母親達の言葉も時を超えて届いています。

私達はどんなに激しい戦火の中でも毎晩必ず子供達に心楽しい話を届け続けます。
それが私達ができる最大の戦争反対の行為です。

空から降ってくるのが爆弾ではなく、美しくやさしい言葉であったなら子供達が
どれほど幸せになれることか・・・」（パリ・サンダース）

今、あなたはこれからの未来を生きてゆく子供達に美しい母国語で心豊かな文化（お話）を聞かせていますか？戦火の中ではない今・・・子供達に心楽しいお話を届けておられますか？

子ども達のすぐそばにいる大人達が「美しく心豊かな言葉で話しかけてほしい！」

「ねえ！お話して！と見上げる子ども達の心に、楽しいお話しを届けてほしい！」

そのことを願いました。けれどもその実現は海の水を甘くしなければならぬほど不可能なことで、できるはずがないことです。私にできることは小さなスプーンに一杯の砂糖を広大な海に注ぐことしかできないのです。けれどもそれを懸命にしてみました。

★ある政治家が聴衆の人に

「お前ごときが何をしようと世の中は変わるもんじゃないんだよ。今にお前は殺されるぞ」
・・・とされました。

その人の答えは「世の中を変えることなどできない・・・絶対に変わらない・・・
だから何なんですか？ だから何もしないんですか？だからやめる・なんてことは私は
できない。殺されてもいい。その日まで変えたいと本気で願い、生きてゆきます。」

私も実現などできるはずのないことを本気で願い45年の歳月を注いでまいりました。
そしてその文化力も獲得できるグラウンドの創設にも思いを注いでまいりました。

先日花火のトラブルが相次ぎ・・・「花火」の世界のことが様々に放映されておりました。
真っ暗な夜空に美しい花火を上げる！なんとすごいことを考えた人がいたのでしょう。
これからもトラブルを乗り越え夜空に花火が輝き続けてほしいのですが、その技術を学ぶ
ことができる学校（システム）がないそうなのです。

けれども「おはなしの世界」にはあります！子供の心に美しい花火を届けるための
「お話の魔法使い」になれるシステムを 沢山 沢山 用意できました！

日本全国北から南までだけではなく、世界各国から参加できるシステムができました！

★家で好きな時に、コヒー片手にお風呂上がりのパジャマ姿で学べる「6種のフリーコース！」

★魔法使いの校長にレッスンを受けられる「ソリストコース！」

★仕事場の仲間と学べる「チームコース」

★そして線香花火の様に小さいけれど、確かに確かに子供が満面の笑顔で喜ぶ

「おうちであそぼ！」9種の楽しいお話・手あそびの親子あそびに出会えます。

これは添付しましたので親子さんにお渡しください。

★このほか40種以上の「四季の子供へ届けるお話会」がいつでも無料でご覧になれます！

（おはなしかご子供のためのお話会）で検索してください。

★毎月2話「大人の為の聞いて良かったいい話」を言葉の喫茶ルームとしてお届けしております。

（ホームページ・ポットキャストはこちら→からお聞き下さい）

★子供の権利条約を叫ぶ人、31条の実現を陳情する人は間違いではありません。

でもそれだけでしたら、今回、広島県知事の言った「抑止力」と言う言語が力を持たない
ことと同じなのです。

あなたはその声で子供の心に心楽しいお話を届けることができますか？

その手で楽しい人形世界を届けることができますか？

謙虚に、今の自分の文化力を見つめて見てください。

そしてここから歩き始めてください。美しく素晴らしい文化に出会ってください。

そしてそれらを届けられる人になってください。

★失われた30年・・・と言う言葉を多く耳にします。

自分の今までを振り返り、失われた、歩き出さなかった何年かを取り戻してください。
あなたのここからの一歩が県知事の言うソフトパワーを創りあげてゆくのです！

★上を向いて歩いても涙はこぼれます。でも上を向くと空が見えます！星が見えます。

向かってゆく道が見えます。

★上とは・・・自分よりすごい人に出会うことです。素晴らしい文化に出会うことです！

そして気がつくとき必ず世の中が変わっているのです！真実の平和に向かっているはずです。

★本気で願った者が全力で挑戦したときに山は動く！人は飛ぶ！

★人は人は誰も皆、ひとつの美しい仕事を持つのです。

心に届く価値ある仕事を持つのです！

その仕事が（あなたの文化力が）世の中を大きく変えてゆくのです！本当のことです！

★秋のソフトパワーのひとつときをお知らせします。→添付ご覧下さい。

2025年8月15日

「子供の文化への談話・おはなしかご大竹麗子